

聾学校の特徴的な活動（乳幼児相談・教育相談）

令和5年度函館聾学校の地域支援～乳幼児相談・教育相談の実績～

乳幼児相談・教育相談

地域の聴覚障がい教育・特別支援教育のセンターとして

- (1) 聴覚障がい等のある乳幼児の発達の状態を把握し、親子の遊びやかかわり方などへの支援を通して、心身の調和的発達を促します。
- (2) 保護者が子どもの障がいを正しく受け止め、望ましい親子関係をもてるように支援します。
- (3) 小・中学校等に在籍する聴覚障がい等のある幼児、児童、生徒に対して在籍校と連携して適切な支援に努めます。

1 教育相談相談件数（令和5年12月末現在）

- (1) 盲聾教育後援会予算での相談事業
 - ア 訪問相談（1件） 函館市（小学校） 1件
 - イ 電話相談・資料送付（0件）
- (2) その他の予算での相談事業
 - ア 特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業
 - イ 函館市特別支援教育サポートチーム
 - ウ 来校教育相談
 - エ 保育園、幼稚園、学校等からの訪問相談の依頼
- (3) 総相談件数

年 齢	実人数	相談回数（訪問相談）	備 考
0～2歳	13	148（0）	
3～5歳	10	15（0）	
小学生	30	34（20）	訪問相談は巡回教育相談（1）、パートナー（19）
中学生	3	4（1）	訪問相談はパートナー
高校生以上	0	0（0）	
その他	0	0（0）	
計	56	201（21）	

2 関係機関及び外部機関との連携

- (1) 盲聾教育後援会予算での関係機関訪問事業
 - 令和5年10月に渡島檜山管内8町の教育委員会及び保健所を訪問・説明（八雲町、せたな町、長万部町、今金町、厚沢部町、乙部町、江差町、上ノ国町）
- (2) 学習会 「聞こえとことばの学習会」 函館市新人保健師参加
- (3) 研修等への講師派遣
 - ア 手話講座「入門」（函館市）「聴覚障がいの基礎知識」
 - イ 難聴児等支援研修派遣事業（八雲町）
- (4) 啓発資料
 - ア 資料 「難聴をもっと知るために」※現在、次年度に向けて見直し検討中
 - イ リーフレット 「『マスクの着用』で困っている聞こえに課題のある子どもたちのために」
 - ウ リーフレット 「子どもたちの聞こえにくさにあわせて」
 - エ リーフレット 「函館聾学校きこえとことばの相談室」
 - オ ポスター 「函館聾学校の教育相談」